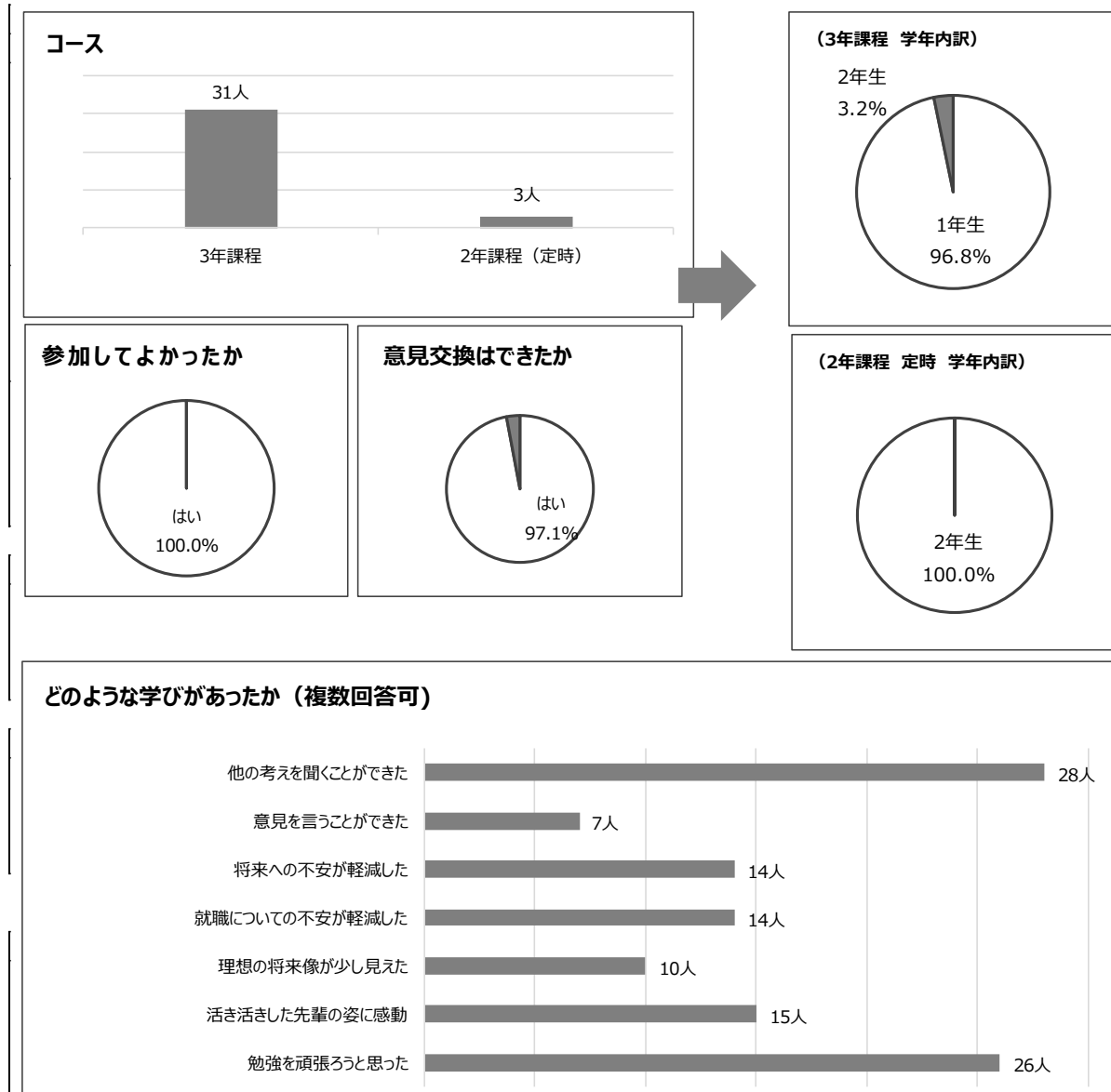


## 学生と看護職員との交流会

目的：看護学生、指導者、現場で活躍する看護職員とふれあい・交流・ともに学ぶ場を共有することにより、互いの現状理解、互いの役割発揮につなぎ、学生から切れ目なく看護キャリア形成につながる人材育成を目指す。

回	開催日	対象	受講者数	会場
1	7/28（金）	自己の将来像が揺らいでいる県内の看護学生	34名	長崎県看護キャリア支援センター
	8/3（木）			ながさき看護センター
2	3/11（水）	領域別実習を直前に控え、不安を持つ学生	32名	長崎県看護キャリア支援センター
	3/15（金）			ながさき看護センター
	3/22（金）			長崎県看護協会長崎会館

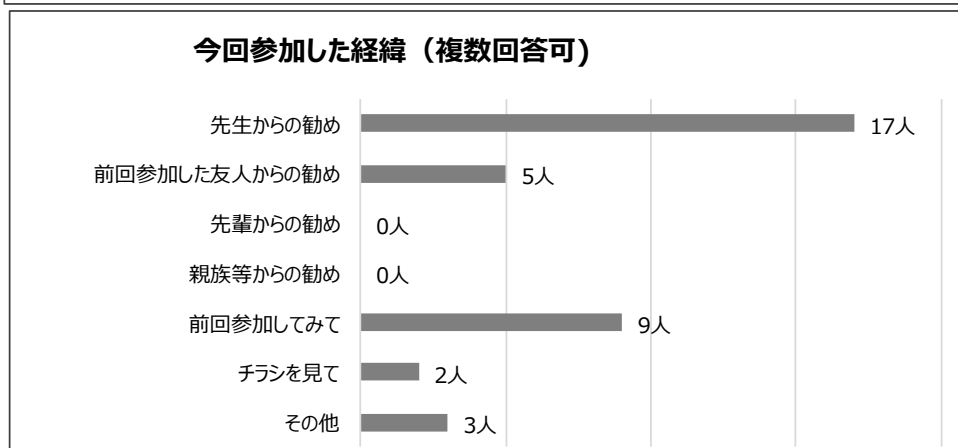
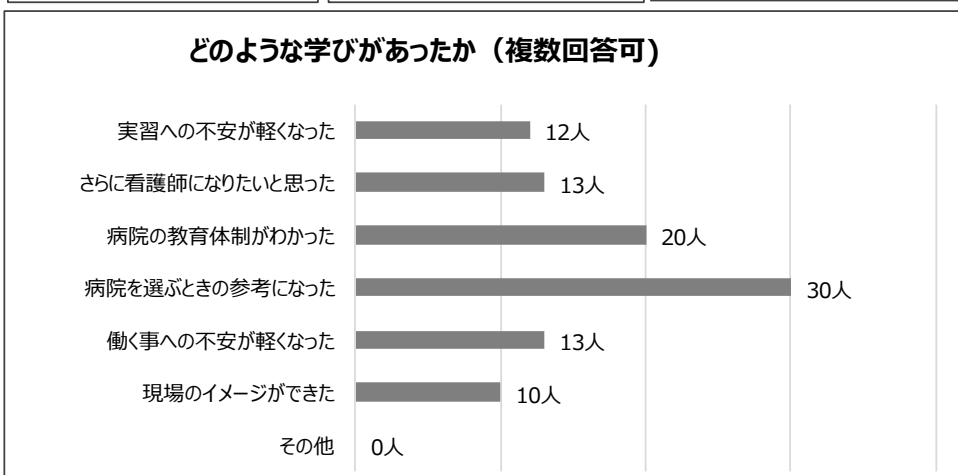
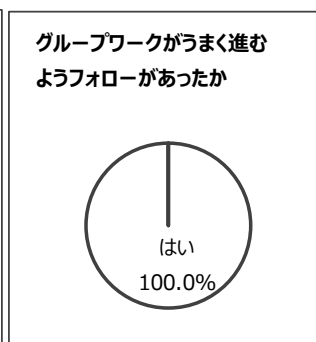
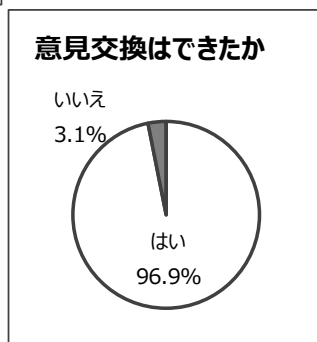
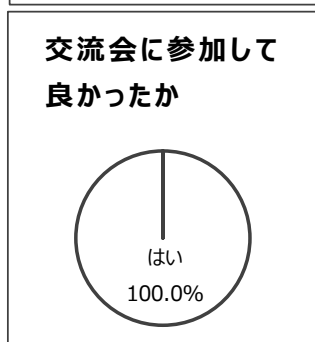
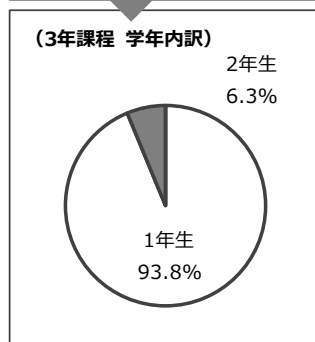
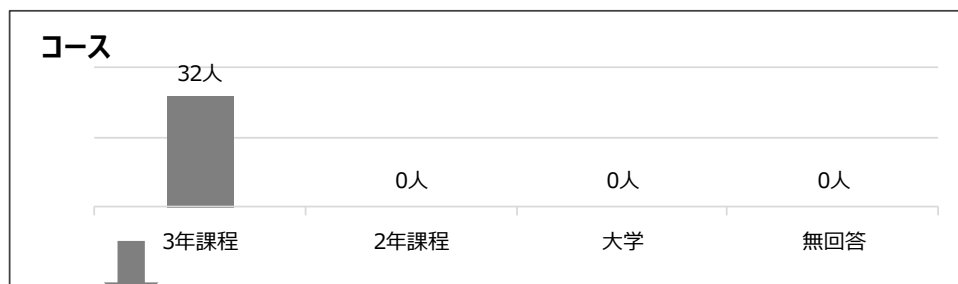
### 第1回



申込者数	34人
受講者数	34人
回答者数	34人

※割合の合計は四捨五入の関係で100%とならない場合もあります。

## 第2回



申込者数	32人
受講者数	32人
回答者数	32人

※割合の合計は四捨五入の関係で100%とならない場合もあります。

#### <評価>

県北地区からは30名の参加であったが、県南・県央地区とも参加人数が少なかった。

第1回、2回ともすべての学生が「参加して良かった」と返答した。第1回では「他の考えを聞くことができた」と「勉強を頑張ろうと思った」が7割以上を占めており、不安の軽減や看護師になること、学習継続に関するポジティブな発言が得られた。第2回は「病院選びの参考になった」と「病院の教育体制がわかった」が6割以上占め、就職や実習に対する不安の軽減や、今後に関するポジティブな意見を得ることができた。よって双方とも参加者にとっては有意義な交流ができたと考える。

#### <課題と今後の取り組み>

県北地区以外での参加率が低く、開催方法等の意見を看護学校へ尋ねたが特定に至らなかった。

次年度より長崎会館の閉館に伴い県央地区と県南地区合同の2地区開催とし、日程決定の段階から対象学校との連携を深め実施していくこととする。